

イカロスモバイルマネジメント

Androidデバイスの導入(旧デバイス)の操作説明

Ver1.0

本手順書ではイカロスモバイルマネジメント（以下IMM）のAndroidデバイスの導入方法のクライアント側操作の説明を行います。新規にIMMへAndroidデバイスを登録する際に、本手順書をご確認ください。

※AndroidエンタープライズによるWork Profile / デバイスオーナーモードについては本手順書に記載しておりません

Android10以降はDeviceOwnerでの登録が必須となりますのでご注意ください。本登録方法ではデバイスの制限が不十分なことが多いため、DeviceOwnerでの登録をおすすめいたします。

注意事項

- 本手順書に記載の内容はシステムのアップデートにより予告なく変更となる可能性があります。
- 本手順書で利用している画面は本手順書作成時点のものとなります。
- 本手順書で表示している各画面は、利用者様の環境によって異なって表示される場合がございます。
- 本手順書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

改定履歴

版数	更新日	更新内容	更新者
1.0	2020/10/01	新規作成	エレコム株式会社

手順 1 : URL受信～IMMクライアント インストール

IMM管理者より登録用のSMS（もしくはインストール先URL記載のメール）を受信してください。
その後、SMSに記載のURLをクリックしてIMMクライアントをダウンロード、インストールします。
※SMS以外の認証方法についてはP6～の「アクティベートできないときは？」をご覧ください。

SMS受信メッセージ例（メッセージアプリ）

MDM Client

.....

<https://mdm.ikarus.at/client/download>

.....

.....

△Google Play外からインストールとなるため、インストール時に警告が表示されることがあります。
インストールの許可を設定したあと、IMMクライアントをインストールしてください。

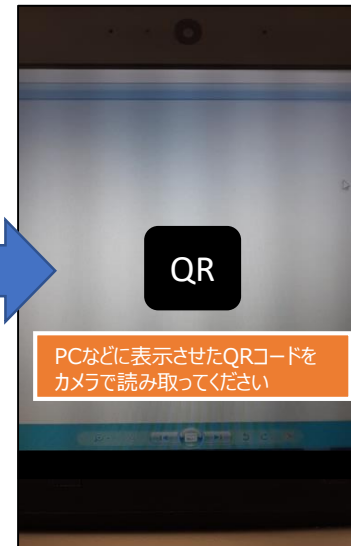
Androidデバイスの導入方法（旧デバイス）

手順 2 : IMMクライアントの初期設定 / アクティベート

IMMクライアントをインストール後、IMMクライアントを起動してください。（アプリ名：IKARUSmm）
権限の許可を聞かれた場合、すべて有効にするように設定してください。
その後、画面にしたがって順次初期設定を行います。



方法 1 : QRコード認証



方法 2 : コード認証

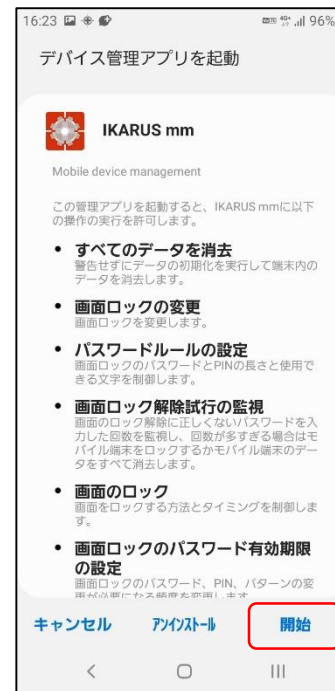


アプリを起動すると上記画面が表示されます。
※SMS送信の場合、記載のアクティベート情報が読み込まれると次の画面へ自動で進みます。自動で進まない場合、次の2つの認証方法のご説明をご確認ください。

Androidデバイスの導入方法（旧デバイス）

手順2の続き：IMMクライアントの初期設定 / アクティベート

アクティベートPIN入力後、デバイス管理アプリを設定してください。



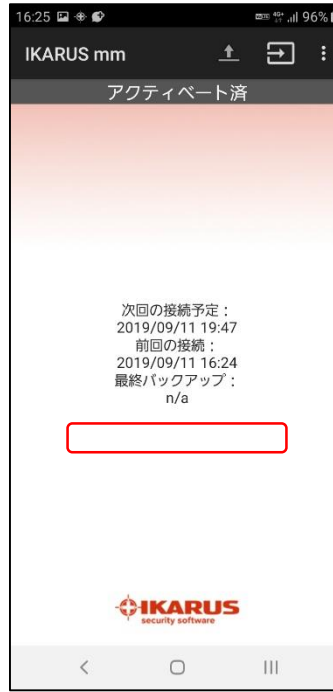
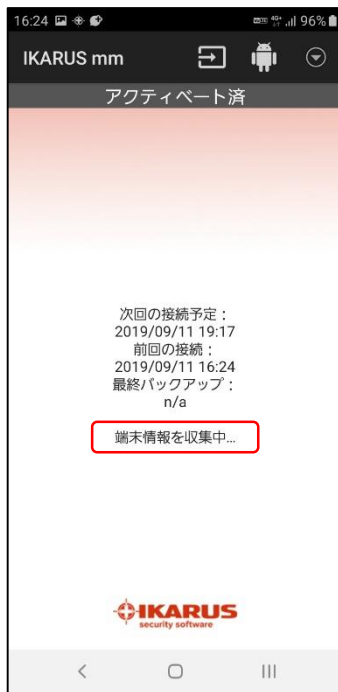
アクティベート用のPINを入力してください。
番号がわからない場合には管理者へ確認してください。（デフォルト値は「1234」です）

デバイス管理アプリとしての登録を確認されます。「許可/開始」などに相当する項目を選択してください。
また、バッテリーの最適化などバックグラウンド処理を制限する確認が表示された場合は、制限を停止してください。

Androidデバイスの導入方法（旧デバイス）

手順3：IMMクライアントの初期設定 / アクティベート

手順2の実施後、IMMコンソール側への初回の接続が自動で行われます。
下記の通り、正常に接続されていることをご確認ください。



アクティベートが完了すると、上記画面が表示されます。赤枠の箇所が状況に応じて、順次切り替わります。

初回接続が完了すると上記の赤枠の箇所が空白となります。上記の状態となれば、Androidデバイスの登録は完了です。

※ここでエラーが表示された場合は「アクティベート後にエラーが出る場合」を御覧ください。

IMM管理者側の設定によっては上記画面が表示される場合があります。すべて「同意」「続行」といった処理を実施するようにしてください。

アクティベート時にエラーが出る場合

アクティベート時に下記のエラーが表示される場合、IMM管理者にお問い合わせください。



エラーは下記の場合に発生することがあります。

- 同じ認証コードを複数デバイスで使いまわした場合。（SMSを転送など）
- アクティベート解除せずにMDMクライアントをアンインストール後、同じ認証情報でアクティベートしようとした場合。
- アクティベート解除せずにコンソール側でデバイス情報を削除後、同じデバイスでアクティベートしようとした場合。

△上記エラーを防ぐため、アクティベート解除操作をせずにアプリの削除を行わないようご注意ください。